

平成 28 年度関係者評価（報告）

平成 29 年 3 月 18 日

坂出一高幼稚園

例年学年末の時期に各クラス役員 5 名の方に幼稚園関係者評価をしていただいております。今年度も 2 月にお願いしその集計結果がまとまりましたのでご報告いたします。質問項目は別紙の通りです。全般に I の保育について、II の園児については、よくできている・できていると評価いただきました。生き生きと活動できる子どもを育てる、いろいろな体験のできる機会が多い、戸外でのびのびと元気に遊ぶ、自分でできることは自分でしようという意欲を育てるなどの点を高く評価していただきました。子どもたちの活発な活動があると、どうしても軋轢が生じ、取ったとか貸してくれないとかたたいたなどのトラブルが起きがちです。しかし少し時間を置くとすっかり仲よく遊んでいます。幼少期に、いつまでもこだわらない・すぐに仲直りできるという経験をたくさんしてもらいたいと考えています。小学校中学校と成長していても、幼少期のこのような人に対する信頼感をもって大きくなっていてもらいたいと思います。ルールを守り、友達のことを思い、仲よくしていくのは大切な生きる姿勢です。ご指摘されたようにそのような態度が身につく指導を大切にしていきます。

V の担任からの連絡についてはよくできていると評価していただきましたが、IV の不審者対策に不安を持たれている方がいました。保育時間になりますと門扉を閉め、出入口を限定し、また監視カメラ 3 台を設置して不審者への抑止力としています。万一の場合は緊急ブザーで園舎内外に警報音が鳴るほか、高等学校事務室に警報が鳴り職員が駆けつけられるようにしています。お子様を安全にお預かりするよう万全を期していますが、職員が園舎内を巡回しながらさらに注意をまいります。

これからも子どもたちが豊かに成長していくことを願い保育にあたってまいりますので、保護者の皆様のご理解とご協力を今後ともいただきますようお願い申し上げます。

